

【Heler】

## 説明

マガスタのぬるま湯からオーランスはヘラーを救い出し、  
飢えとの戦に武器にし給う。  
忠実なるヘラーは称えられん、  
捧げられしその羊、その敵なるダーガの名にて。

## 解説

### 神殿

(嵐の神殿とか大地の神殿とか暗黒の神殿とか)  
(大神(相持ち)、神(普通の神)、小神(単独での信仰なし)とか)

### 称号

(もっている様々な称号、呼び名。“ ”で括ること)  
(何をつかさどる神様なのか書きましょう)

### 概略

(その神のことを簡単に書こう)

光持ち帰りし者の戦支度ではオーランスの四方の風を勤める戦近侍として以下のように紹介されている。

見よ。神の如き戦士が歩み出た。  
彼は手に輝ける剣を持っている、そう先立つのはフマクト。  
彼は楯を担う。そう前に立つのは力強いエルマル。  
彼は槍を担う。そう後ろに立つのは恐ろしきオホーランス。

彼は癒しを担う。後方に身をかがめるのはヘラー。

異界

組織

聖日

大聖日

下位カルト

- ・“ 青い雄羊 ” ウロース
- ・“ 青い女 ” タレナ
- ・“ 黄金の雄羊 ” ユーフロル
- ・“ 黒い雄羊 ” エレルサロール
- ・“ 戦士 ” ヘラマクト
- ・“ 牧人 ” ヴォーリオフ
- ・“ 雌羊 ” ネヴァラ

相、カルト

(どの神の相なのか、どの神の下位カルトなのか書きましょう)

信徒の呼び名

平信者

独特の呼び名があるなら書きましょう

入信者

独特の呼び名があるなら書きましょう

帰依者

独特の呼び名があるなら書きましょう

使徒

独特の呼び名があるなら書きましょう

好まれる神友

いる？

業績

- ・(その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう)
- ・(その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう)

近親

両親

父親は “源初の大洋” スラーマク。

母親は “深淵の守護者” ダーリアス。

子

トリオリーナとの間にウンディーネ王をなす。

ウローサとの間に羊雲（ウローストロロルないしはウローシング）をなす。

ネヴァラとの間に羊をなす。

## 別名

（個別の神として信仰されているような別名を書こう）

（ヘラーだったらヘラマクトとか。フマクトだったらヒューもそうだったよね。ランカー・マイならランカーだ）

## 神知者分類法

（ルーンクエスト時代の所持ルーンを書こう）

## 参考

- ・（今までに出てこなかったけど、リンクを張りたい記事名を書こうか）
- ・（たとえばオーランスは西方では誤った神ウォーラスと呼ばれているから）
- ・（ウォーラスをここに書いておくように）

## 参考文献

- ・『Thunder Rebels』 p.
- ・『Storm Tribe』 p.